

## 修学旅行のお礼のお手紙から

みんなが楽しんだ修学旅行、お世話になった方にお手紙を書きました。学び、感動した3日間。その中から、いくつか紹介します。



ガマを案内してくれた方へ

この前はガマで案内していただいて本当にありがとうございました。私は戦争を体験したことがなかったので、いろいろな写真を見せてくださってわかりやすかったです。私のひいおじいちゃんが戦争でなくなっているの、日本がどのような状態だったのかがすごくわかりました。

ガマの中は本当に暑く、狭く、人の体温だけが本当に手がかりでした。このような体験をさせていただいたからには、必ずこのような出来事が沖縄にあったことを後世に伝えていかなければならないなと思いました。沖縄戦での恐ろしさ、悲惨さ、本当に分かりました。ガマに入ることは、実際にここでなくなった人がいるという話を事前に聞いていて、正直あまり楽しみということではなかったけれど、ガマに入る前と入った後とでは、全く戦争という言葉の感じ方が違いました。入る前は戦争は恐ろしいものだと言うことは分かっていたけれど、入った後は絶対にしてはいけないもの、という重さが本当に変わりました。



現在、戦争を伝えていける人というのはごくわずかだと思うので、1人でも多くの人に戦争の恐ろしさを伝えていってください。私も頑張って、戦争というものをいつまでも心に止めておきたいと思います。本当にありがとうございました。

(3年女子)

とどろき

轟・クランジョーという2つのガマに分かれて体験しました。教室で学習したことを目の当たりにして、とても怖かった人もいたと思います。63年前にはそれが現実のことだったことを考えると恐ろしいですね。いつも当たり前のように感じている平和の大切さを実感したのではないのでしょうか。平和を守ることが今を生きる私たちの使命です。

バスガイドさんへ

沖縄での3日間、バスの中でいろんなことを教えてくださってありがとうございました。バスで戦争のことを教えてもらい、とても感謝でいっぱいです。戦争の話の間になっちゃんさんがきれいな声で沖縄の代表的な歌を歌ってくださって、バスに乗っている間でも私は戦争の悲しさなどを学べました。それでなくてもいろんな所に行って疲れた私たちを笑顔で迎え、バスの間にみんなで歌ってすぐに元気になれたこともありました。「ユイマール」は特に忘れられない、いい思い出の1つになりました。最初、歌うのは嫌だったのにユイマールを歌ってとても楽しかったです。

なっちゃんはみんなを笑わせられる才能があると思います。なのでこれからもバスガイドとして乗っている皆さんを笑わせてあげてください。沖縄での3日間、本当にありがとうございました。  
(3年女子)

ユイマールはとても思い出に残る歌になったと思います。

はいさい でいーさい ゆいまーる～

ちなみにユイマールとは沖縄方言で助け合うこと、みんなで一緒に何かすることを言うそうです。みんなの助け合いの心、修学旅行が終わっても忘れないでね。



美ら海水族館様へ

私はこの前の修学旅行で沖縄に行ったとき、美ら海水族館に行きました。ジンベイザメの餌付けショーの時にていねいに説明して下さったおかげで、いろいろなことを学ぶことが出来ました。あと、オキちゃんショーはとても楽しむことが出来、修学旅行のよい思い出になりました。ありがとうございました。



私は将来、イルカのトレーナーになりたいと思っていますのですが、今回の修学旅行でもっと憧れるようになりました。いるかたちもとっても可愛かったです。イルカ達が気持ち良さそうに芸をしているのを見ていると、自然にショーに引き込まれていきました。もちろん、館内の他のコーナーもすごくよかったです。

タッチプールでヒトデに触ったり、サメ博士の部屋ではたくさんの発見がありました。本当に楽しかったです。また沖縄に行く機会があれば、美ら海水族館に行きたいです。

飼育係の皆さん、これからもお仕事頑張ってください。  
(3年女子)

とてもかわいい魚やショーがあり、とても楽しい時間を過ごしました。沖縄の自然を満喫できましたね。

お手紙はまとめて郵送します。もっと書きたい人は今週中に担任まで出してください。